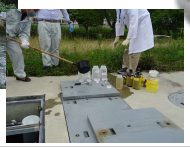
（モニタリング）

福島県のモニタリングの取組Ⅱ

調査・分析部　環境調査課　福原武正・村上貴恵美

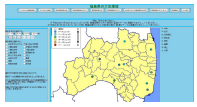
調査･分析部環境調査課では、水や大気などに有害な物質が含まれていないか分析をしています。

試料採取
（各地方振興局などで実施）



→ **分析：環境創造センター環境調査課** →

→ 結果の公表



汚染が発覚したら・・・
・原因究明のための調査
・汚染原因者へ行政指導など

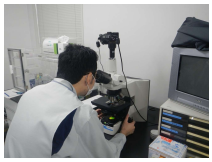
1　大気汚染に関する調査分析

工場から出た煙や自動車の排ガスなどで大気が汚染されていないか調査をしています。

大気中の汚染物質濃度は、県内に設置している測定局で２４時間連続監視測定を行っています。

(1) 大気汚染の常時監視
(2) 有害大気汚染物質の調査
(3) 酸性雨調査
(4) アスベスト調査
(5) 大気発生源監視調査
（煙道排ガス調査）

煙道排ガス調査



アスベスト繊維の計測

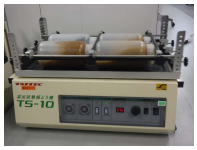
2　水質汚濁に関する調査分析

工場や事業場、最終処分場などからの排水や、地下水を分析しています。

(1) 地下水の水質調査
(2) 水質汚濁発生源監視調査（工場や事業場の排水などの調査）
(3) 廃棄物に係る調査（最終処分場の放流水、周辺地下水、埋立廃棄物などの調査）
(4) 魚類へい死事故などに伴う水質調査

吸引ろ過

蒸留



埋立廃棄物の溶出試験

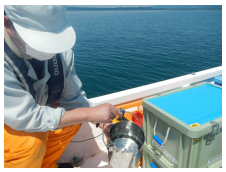
3　猪苗代湖に関する調査分析

清らかで美しい猪苗代湖は大切な財産です。

環境調査課では、猪苗代湖やその上流域の水質調査を行っています。

(1) 猪苗代湖・主な流入河川（長瀬川など）のイオン成分調査
(2) 猪苗代湖内の水温・電気伝導率の連続測定
(3) 大腸菌群数の詳細調査

河川水の採水



湖水の採水

4　化学物質に関する調査分析

化学物質は私たちの生活を便利にしてくれますが、体にとって有害となることもあります。

環境調査課では、水や大気などに含まれる化学物質について調査をしています。

(1) ダイオキシン類の調査
(2) 化学物質発生源周辺環境調査（大気、水質を調査）
(3) 化学物質環境実態調査

ダイオキシン類の分析

大気、水質のサンプリング

5　騒音・振動に関する調査分析

静かな生活環境を保つため、工場や空港、鉄道等から発生する騒音や振動は規制されています。

環境調査課では、騒音や振動の調査を行ったり、市町村に対して測定機材の貸出しをしています。

(1) 福島空港周辺航空機騒音調査
(2) 市町村を対象とした騒音測定機材取扱研修会の開催

騒音計の設置

6　中間貯蔵施設等に関する調査分析

中間貯蔵施設や特定廃棄物埋立処分施設の排水や周辺環境について調査しています。

(1) 中間貯蔵施設、特定廃棄物埋立処分施設の調査（放流水、地下水などを調査）
(2) 輸送路における大気、騒音、振動調査

大気調査